

2022

発行日 毎月1日 通算発行 434号

6



協会報



今月のトピックス

会長挨拶

令和4年度(一社)石川県建設業協会通常総会の開催

石川県土木部だより

建設現場における新型コロナウイルス感染予防
対策

石川県土木部監理課技術管理室



《石川の工芸シリーズ④》

小松市立錦察展示館蔵

ほうしゅうかざりざら
豊秋飾皿

二代 徳田 八十吉【明治40(1907)年-平成9(1997)年】

制作年/昭和39(1964)年 サイズ/口径55.5×底径35.5×高さ7.2cm 技法/陶磁
明るい緑釉に金で彩られた豊秋。イネ科のアワまたはアワガエリからの着想か。古典の継承と、新たな釉薬技法の開拓に進む一方、昭和11(1936)年、陶芸家・富本憲吉との出会いから、終生、写生から図案をつくることにこだわった。「花枝にあり 花なきものに芽あり 葉あり 写して壺に描く心を 皿に彩すべし 昭和拾四年四月 憲吉」は憲吉から二代に贈った言葉。初期は魁星と号し、昭和31(1956)年に二代八十吉を襲名した。
(文/小松市立博物館学芸員 坂下雅子)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2022

6



＜石川の工芸シリーズ④＞
ほうしゅうかざりざら
豊秋飾皿
二代 徳田 八十吉 (とくだ やそきち)

1 今月のトピックス	
会長挨拶	2
令和4年度(一社)石川県建設業協会通常総会の開催	3
2 石川県土木部だより	
建設現場における新型コロナウイルス感染予防対策	
石川県土木部監理課技術管理室	6
3 令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.11	
白山建設株式会社	8
令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.12	
株式会社北都組	10
4 地区協会コーナー	
「北陸随一の産業エリア」小松市安宅新地区土地区画整理事業 ～令和5年春 工事完成を目指して～ (一社)小松能美建設業協会	12
5 今月の「輝き！」さん No.87	
株式会社吉光組 <small>やまざわ</small> 山際 <small>とも</small> 友さん	13
6 協会だより	
(一社)石川県建設業協会理事会の開催	14
委員会の開催	
土木委員会	
正副委員長会議の開催	14
広報・研修委員会	
企画部会の開催	15
建設青年委員会	
女性部会 百万石小町『結』 令和4年度第1回幹事会の開催	15
建設技術研修所	
工事監督者講習会開催案内	16
7 石川県総合建設業協同組合だより	
令和4年度理事会の開催	17
令和4年度第48回通常総会の開催	17
8 石川県土木施工管理技士会だより	
第1回役員会の開催	17
9 業界時報	
労働災害発生状況	18
令和4年度 建設工事受注高調 (元請)	18
10 会員の異動	19
新社長紹介	19
11 県協会からのお知らせ	19
12 地区協会からのお知らせ	21

今月のトピックス

会長挨拶



(一社)石川県建設業協会 会長 平櫻 保

協会員の皆様方には、日頃から本協会の運営に多大なご協力を頂いており心から感謝申し上げます。先の総会で会長に再任していただきました。引き続き、協会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束時期が見通せない中、経済活動はもとより社会の幅広い分野において大きな影響が出ています。また、ロシアのウクライナ侵攻が国際情勢を緊迫化させ資材価格の高騰を招くなど、国際政治や経済も極めて不確実な状況です。

そのような中、令和4年度の公共事業予算は前年度とほぼ同額が確保され安堵する一方、建設投資の偏りにより大都市と地方での地域間格差が拡大し地域建設業にとって依然厳しい状況となっています。国土強靱化対策も含めた公共投資は、東京一極集中ではなく安全・安心な地方づくりに向け機動的に推進されることを強く期待しています。コロナ禍で落ち込んだ景気を早期に回復し経済活動が活発となるよう協会としても公共事業の円滑な執行に積極的に協力していく所存です。

引き続き、国土強靱化対策をはじめ必要なインフラ整備が積極的に推進されるよう、あらゆる機会をとりえて公共事業予算の安定的・持続的な確保と地方への重点配分、適正な利潤が確保できる入札・契約制度の更なる改善を求めています。

ご承知の通り、地方建設産業は災害時の緊急対応、復旧活動等により、地域の安全・安心を確保する使命を担っています。近年全国で気候変動による記録的な自然災害が頻発している中、昨年「災害応急対策資材の流通在庫備蓄に関する協定」を締結しました。迅速な災害支援、資材運搬に備えて資材備蓄を強化するとともに、会員企業における事業継続計画（BCP）策定の取り組みを進め協力・連携体制の強化を図ってまいります。

県協会では担い手確保・育成に向けて、働き方改革と生産性向上を両輪として労働環境の改善に取り組んでいます。24年4月からの時間外労働の上限規制適用を見据え、週休2日工事の拡大、適正な工期の設定、施工時期の平準化、書類の簡素化、CCUSの普及促進など関係機関と連携して労働環境の改善に取り組めます。現在、IT世代の若者や女性がドローンやICT建機を操作し生産性を上げるなど建設現場が大きく変貌しています。建設現場のDX促進に向け、ICT経験企業が更に増えるようドローン操作、遠隔現場等の研修会を開催する予定です。

建設業が、新3K（休暇・給料・希望）に「かっこいい」を加えた4Kの業界として、県民の皆様から認知されるよう広報活動を進めています。4月に石川県内全ての高校に建設業への入職PRパンフレット『夢をつくりだす仕事』をお届けしました。若手職員が新技術を活用して生き生きと働いている姿を見て、多くの若者が建設産業に興味を持ち入職していただきたいと思えます。引き続き、若年層や女性の入職促進に向けて、女性部会活動をSNS発信するなど広報力を強化してまいります。

更に、課題となっていた建設総合センターの改築に向けて新たに特別委員会を設置して基本計画の検討を進めます。

今後とも、微力ではございますが建設産業界発展のため全身全霊で取り組んでまいります。より一層のご指導とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

令和4年度(一社)石川県建設業協会通常総会の開催

開催日時 令和4年5月30日(月) 13:00~14:15
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 協会員53名(委任状105名)

概要

冒頭、平櫻 保会長は、「国や県などに陳情してきた結果、10年連続の設計労務単価アップ、一般管理費率の引き上げなど、入札契約制度の改善も進んでいる。新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻により経済情勢が不安定な中、資材価格の高騰など我々の業界にも影響が及んでいる。こうした中、今後も国土強靱化対策の更なる継続など安定的な公共事業の確保、働き方改革と生産性向上などに努めていきたい。」と挨拶した。

議事では、議事録署名人の指名後、令和3年度事業報告、令和4年度事業計画及び収支予算の2件が報告され、決議事項では、令和3年度収支決算、理事選任、監事選任の3件が審議され、いずれも異議なく承認された。

総会終了後の理事会で役員改選が行われ、会長に平櫻 保氏、副会長に鶴山庄市、橋本和雄、中市勝也、小中出佳津良(新)の四氏、常任理事に竹腰勇ノ介、真柄卓司、岡田康晴、高田直人、岡 昌弘、藤内拓朗、山田外志雄(新)、吉光岳文、谷端正宗、表 守活、南 哲郎、田村行利、高木作之(新)、明星加守暢(新)の各氏、監事に田上淳一(新)、寺井 裕(新)、宮下克己の三氏、専務理事に山岸 勇氏、常務理事に地中 浩、大霜祥栄(新)、米田和正の三氏が選任された。

平櫻会長は再任挨拶の中で、完成から約50年が経過し老朽化が進んでいる建設総合センターの建て替えについて、協会内に新たに設置した「建設総合センター建設基本計画策定特別委員会」で検討を進めていくことを表明した。

なお、令和4年度の表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。新役員、新委員長、表彰受賞者は次のとおり。



平櫻会長挨拶



総会会場

一般社団法人 石川県建設業協会 役員名簿

令和4年5月30日現在

役職	氏名	会社名		役職	氏名	会社名	
会長	平 櫻 保	みづほ工業(株)		常任理事	岡 田 康 晴	酒井工業(株)	
副会長	鶴 山 庄 市	加賀建設(株)		〃	高 田 直 人	(株)高田組	
〃	橋 本 和 雄	兼六建設(株)		〃	岡 昌 弘	(株)岡組	
〃	中 市 勝 也	(株)丸中組		〃	藤 内 拓 朗	橘建設(株)	
〃	小中出 佳津良	小中出建設(株)	新	〃	山 田 外志雄	宏州建設(株)	新
常任理事	竹 腰 勇ノ介	(株)北都組		〃	吉 光 岳 文	(株)吉光組	
〃	真 柄 卓 司	真柄建設(株)		〃	谷 端 正 宗	(株)慶伊組	

役職	氏名	会社名		役職	氏名	会社名	
常任理事	表 守 活	(株)表 組		理 事	伊 野 博 俊	(株)ト ー ケ ン	
〃	南 哲 郎	南 建 設 (株)		〃	清 水 廉 太 郎	太 陽 工 業 (株)	
〃	田 村 行 利	(株)田 村 工 業		〃	加 藤 正 人	(株)ヨ ネ ミ ツ	
〃	高 木 作 之	昭 和 建 設 (株)	新	〃	藤 本 和 久	(株)松 建	
〃	明 星 加 守 暢	(株)の と さ く	新	〃	山 崎 貴 文	(株)山 崎 組	
理 事	井 戸 谷 信 一	北 興 建 設 (株)	新	〃	福 居 進	(株)石 川 建 設	
〃	北 川 隆 明	北 川 ヒ ュ ー テ ッ ク (株)	新	〃	小 倉 一 夫	小 倉 建 設 (株)	新
〃	小 柳 誠	日 本 海 建 設 (株)		〃	戸 田 充	(株)戸 田 組	
〃	澤 田 剛	沢 田 工 業 (株)		〃	二 俣 馨	(株)新 出 組	
〃	豊 蔵 享 一	(株)豊 蔵 組		〃	池 崎 義 典	鈴 平 建 設 (株)	新
〃	野 村 幸 平	大 三 建 設 (株)		〃	山 下 勇 人	宮 下 建 設 (株)	
〃	坂 東 久 雄	共 栄 建 設 (株)		監 事	田 上 淳 一	田 上 建 設 (株)	新
〃	本 田 正 敏	(株)本 田 工 務 店		〃	寺 井 裕	寺 井 建 設 (株)	新
〃	水 内 健 之	城 東 建 設 (株)		〃	宮 下 克 己		
〃	明 翫 圭 祐	(株)明 翫 組		専 務 理 事	山 岸 勇	事 務 局	
〃	向 出 剛 一	(株)向 出 組		常 務 理 事	地 中 浩	〃	
〃	江 口 充	(株)江 口 組	新	〃	大 霜 祥 栄	〃	新
〃	西 正 次	(株)丸 西 組		〃	米 田 和 正	〃	

理事47名 監事3名

一般社団法人 石川県建設業協会 委員長名簿

令和4年5月30日

氏名	役職名	氏名	役職名
鶴 山 庄 市	総務企画委員長	明 翫 圭 祐	建設青年委員長
竹 腰 勇ノ介	土木委員長	岡 昌 弘	担い手確保・育成等特別委員長
真 柄 卓 司	建築委員長	藤 内 拓 朗	安全・環境対策特別委員長
岡 田 康 晴	土地改良委員長	山 田 外 志 雄	建設総合センター建設基本計画策定特別委員長
高 田 直 人	広報・研修委員長		

一般社団法人 全国建設業協会会長表彰

優良役員表彰

(規程第2条第4号該当者) (年齢55歳以上役員等の経歴20年以上)

中林 洋 邦和建設 株式会社
山田外志雄 宏州建設 株式会社
向出剛一 株式会社 向出組
上野英之 株式会社 大栄産業
釣谷松次 有限会社 釣谷組

優良会員表彰

(規程第4条第1号該当者) (建設業20年以上の営業)

東機工業 株式会社
株式会社 共和建設
株式会社 沢野組

優良従業員表彰 (規程第5条該当者) (年齢55歳以上勤続25年以上)

為脇弘幸 加賀建設 株式会社
細川正則 北川ヒューテック 株式会社
笠間直樹 鈴木建設 株式会社
南口兼了 ハイウェイ・リバーメンテナンス株式会社
左古信之 真柄建設 株式会社
齊藤満 真柄建設 株式会社
蓮井勇喜男 ダイド建設 株式会社
小川勉 勝二建設 株式会社
卯木一博 株式会社 宮地組
徳田善次 三和建設 株式会社

一般社団法人 石川県建設業協会会長表彰

優良役員表彰 (規程第2条第4号該当者) (年齢50歳以上役員歴20年以上)

萩原丈覚 日本海建設 株式会社
竹中徹雄 株式会社 竹中建設
小田 徹 竹腰永井建設 株式会社
大窪哲夫 株式会社 大窪工務店
栗倉弥三郎 刀祢建設 株式会社

優良会員表彰 (規程第3条第1号該当者) (建設業20年以上)

株式会社 ピーエス三菱 金沢営業所
株式会社 友真社

優良従業員表彰

Table with 6 columns: Name, Company Name, Name, Company Name, Name, Company Name. Lists award recipients and their companies.

令和3年度「けんせつセーフティ・ドライブ・コンテスト」

《参加率最優秀賞》 一般社団法人 珠洲建設業協会
《無事故・無違反達成率最優秀賞》 一般社団法人 白山野々市建設業協会

石川県土木部だより

建設現場における新型コロナウイルス感染予防対策

石川県土木部監理課技術管理室

1 はじめに

公共工事については、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」で示されているとおり、コロナ禍においても、社会の安定維持の観点から事業継続が要請されています。そのため、本県では、国の感染予防対策ガイドラインを踏まえ、工事現場における感染予防対策や、万が一、現場で感染者等が発生した場合の対応をまとめた「土木部発注工事等における新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」を令和2年4月に策定し、発注者である関係各課・事務所および、受注者である建設業関係団体へ周知・指導しています。

また、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、非接触・リモート形式による新たな働き方改革の取り組みとして、令和2年度から、受発注者間の打ち合わせ等をテレビ会議で実施しているほか、新たに令和3年度から、工事現場における立会確認等をリモートで実施する遠隔臨場にも積極的に取り組んでいます。

2 新型コロナウイルス感染症対応マニュアルの策定

本マニュアルでは、受注者の対応として、取組事例とともに工事現場における「3密（密閉空間、密集場所、密接場面）」の回避や、手洗い・マスク着用及び検温等の衛生・健康管理について記載し、万が一、工事現場で感染者や濃厚接触者が発生した場合に備え、連絡体制を構築することや保健所等の公的機関窓口を把握することも重要な項目として挙げています。

また、発注者の対応として、円滑な発注に向けて、郵送による契約書の提出や、受注者のサポートに向けた取り組みとして、現場で実施した感染予防対策の費用を設計変更で計上することなどを記載しています。



写真1 3密を回避するための対人間隔の確保



写真2 建設機械や現場事務所の定期的な消毒



写真3 検温による作業員の健康管理

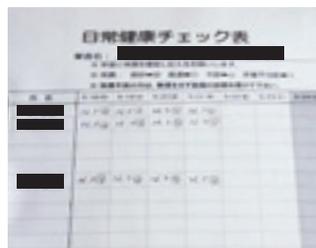


写真4 非接触アルコール消毒液・体温計の設置



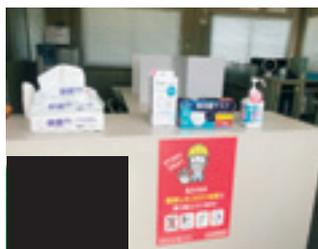


写真5 マスク・アルコール消毒液等の常備

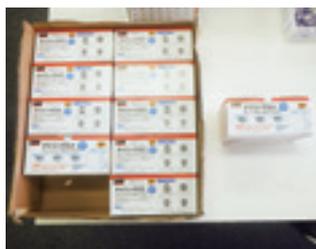
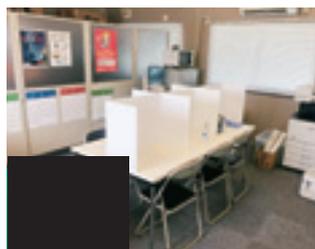


写真6 打合せ机・職員机にパーティションの設置



3 非接触・リモート形式による新たな働き方の推進

コロナ禍を契機に、非接触・リモート形式による新たな働き方の推進が必要と考え、本県では令和3年3月に遠隔臨場の試行要領を策定しました。

遠隔臨場は、スマートフォンやタブレット等のモバイル端末によるテレビ会議システムを活用し、建設現場における「段階確認」や「材料確認」、「立会」を遠隔で行い、受発注者双方の業務の効率化を図るものですが、本県では、受注者が遠隔臨場に取り組みやすいよう、段階確認等のうち一部のみの実施でも可能としているほか、機器についても受注者が保有するスマートフォン等で実施することができるようにするなど、細かい仕様を設けず、受発注者双方が少しでも業務の効率化を図れるようにしています。

また、受注者が監督員に提出する実施状況の記録写真についても、次に示す2つの方法を設け、取り組みやすくしています。

- ①ビデオ通話画面上に監督員の映像を表示させた状態で、スクリーンショットを撮影する方法
- ②ビデオ通話画面上に監督員の映像を表示させた状態で、端末を別のカメラで撮影する方法



写真7 遠隔臨場による確認状況

さらに、遠隔臨場用として各出先事務所に配付したタブレットについては、働き方改革を推進するためのツールとして、現場の状況確認やリモート会議等にも積極的に活用していきたいと考えています。



写真8 道路パトロールやリモート会議におけるタブレット活用

4 おわりに

コロナ禍においては、3密の回避による人との関わりが制限されるなど、マイナスの側面がある一方で、遠隔臨場のようなデジタル技術を活用した現場管理が急速に浸透するなど、これまで定型的に行っていた「現場のあたりまえ」が見直され、業務の効率化を図る働き方改革への転機にもなっています。

コロナ禍をこれまでの業務を見直す機会として捉え、今後とも工事現場における対策を行うとともに、遠隔臨場の取り組みなどの働き方改革を進めていきたいと考えています。

令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.11

施工企業名：白山建設株式会社

■工事名 江津小谷 通常砂防工事 (2号堰堤工)

■工事分野 砂防・地すべり等工事

■施工場所 白山市河内町福岡 地内

■工事概要

堰堤工 $V=899\text{m}^3$ (H=8.3m、L=37.0m)

■工期 令和2年8月5日～令和2年12月10日

■推薦理由

本工事は、土砂災害警戒区域内に位置する緊急輸送道路である国道157号や人家を土砂災害から保全するために砂防堰堤を整備するものである。

堰堤コンクリート打設に際し、ドライアウト（硬化不良）現象防止のための十分な散水及び保水性に優れた養生シートを使用する等、コンクリートの品質向上に配慮した。

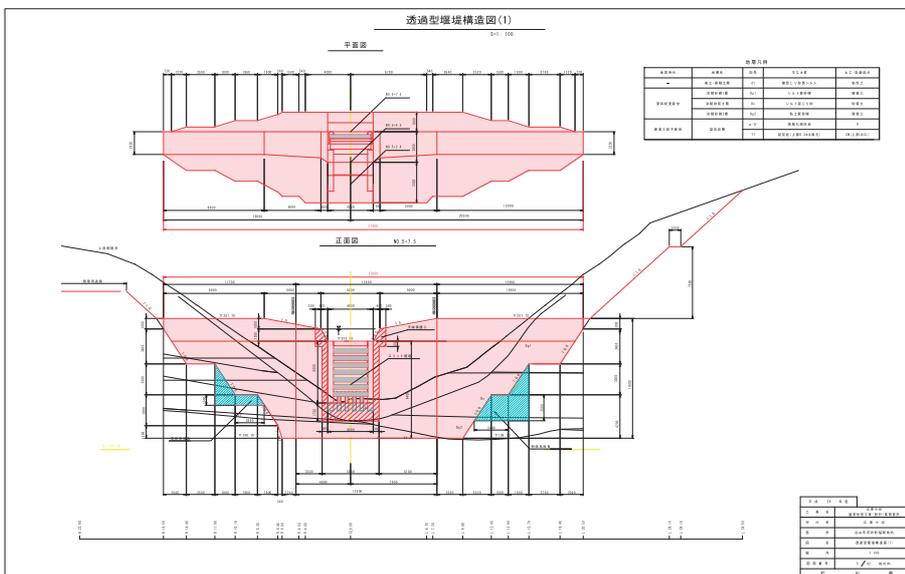
また、高所作業箇所での施工効率、安全性向上のための足場設置及びクレーンによる吊荷移動時の方向表示、警報装置の使用等、作業員の安全に配慮し事故なく工事を完成させた。



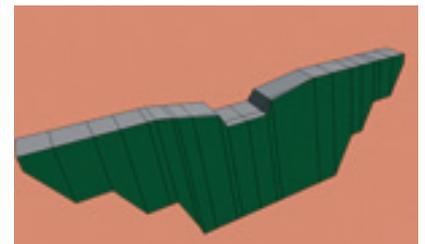
完成写真（上空から撮影）



完成写真（正面から撮影）



堰堤工一般図



3次元設計データ



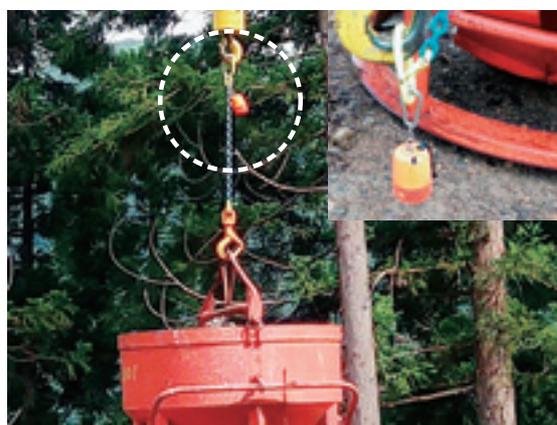
ICT施工



足場設置・赤青方向表示



TSによる管理



吊荷警報装置

■現場代理人のコメント



現場代理人
本間澄人氏

この度、優良建設工事知事表彰を頂きまして、誠にありがとうございました。本工事は1号堰堤工・2号堰堤工併せて5年間にわたり構築された砂防堰堤工事であり、狭所な山間部の危険な場所での施工が課題でありました。

それらを如何に無事故・無災害で、工期内に品質等を確保しつつ完工させるかをテーマに、社内一丸となり工事を行いました。

本工事の特徴の一つとして、三次元設計データを作成し、TSによる管理及びマシンコントロールにて、丁張りの無駄等を徹底して削減し省力化を図りました。

工事中は、それら新技術を採用する事により、土工事においては、オペレーターが出来形を確認しながら品質を確保することができ、本体工事ではTSによる管理によって、人為的な測量ミスをなくすことができました。

また、現場管理者は測量等に追われることなく安全管理に徹底することができ、社内のICT関連についてのバックアップにより、大幅な管理の省力化ができました。

最後に、工事に多大なご指導を賜りました発注者監督員や近隣住民の皆様にお礼を申し上げます。

令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.12

施工企業名：株式会社北都組

■工事名 七塚海岸侵食対策工事（人工リーフ2工区）

■工事分野 海岸工事

■施工場所 かほく市浜北 地先

■工事概要

施工延長 L=45m

- 人工リーフ工 L=45m
- ブロック製作工(8t) N=40個
- ブロック据付工(8t) N=180個
- 捨石工(50~200kg内外) V=830m³

■工期 令和2年5月1日
～令和2年10月30日

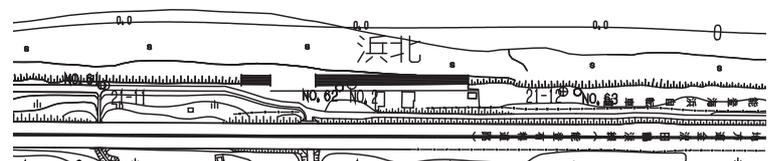
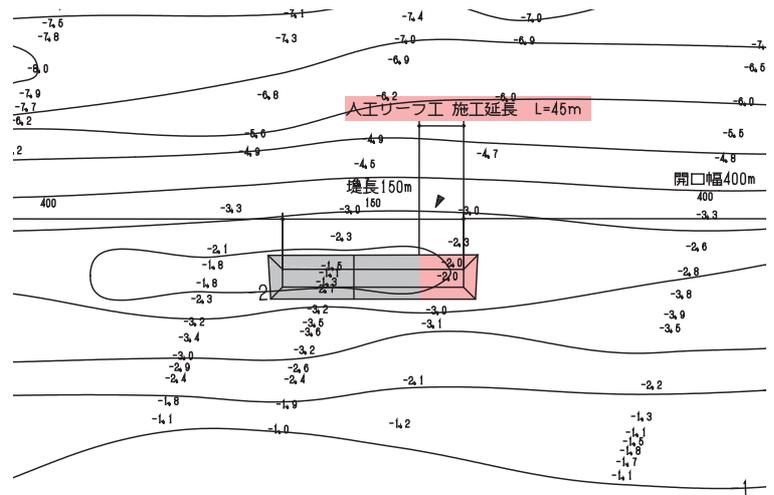
■推薦理由

海上という気象・施工条件の厳しい施工現場において、モニタリングカメラの活用によるオペレーターと潜水士の連携強化や、GNSS測量の使用による測量作業の時間短縮・精度向上といった施工管理の工夫を行うことにより工程の遅れもなく工事を無事完成させた。

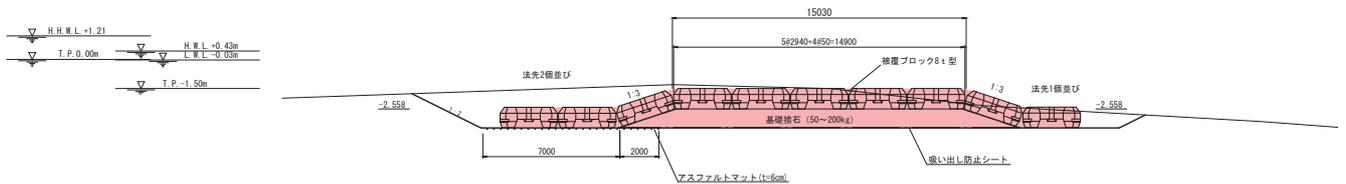
また、積み出しヤードでは地元主催の海岸清掃活動に参加し、リーフ施工箇所では自主的に海岸清掃を行うなど社会貢献にも積極的に取り組んだ。



完成（沖側より陸側を望む）



平面図



標準断面図



コンクリートブロック据付時 GPS使用・施工位置確認



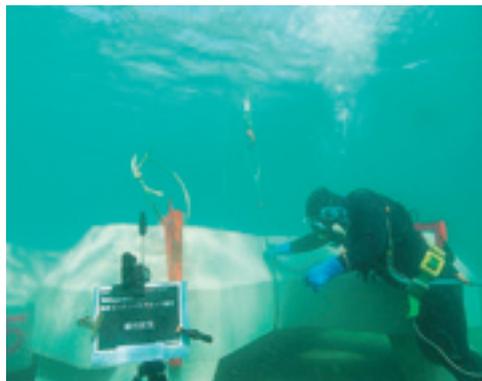
モニタリングカメラ設置



工事施工場所 海岸清掃



コンクリートブロック据付状況



コンクリートブロック据付（水中）

■現場代理人のコメント



現場代理人
西田亮重氏

この度は、栄誉ある優良建設工事知事表彰を賜り、誠にありがとうございます。これも担当監督員ならびに県央土木総合事務所の皆様のご指導と、地域の皆様方、協力会社様のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

本工事は、かほく市浜北地先の波による侵食被害を防止し、砂浜の安全確保を図るための海岸侵食対策事業の工事でした。

人工リーフの形状は天端高-1.5mで目視による確認が不可能。そのため、施工管理にモニタリングカメラ・潜水士と連携しGNSS使用による測量で確認を行い、精度の高い施工が行えました。また施工年度は海象状況が例年より悪いことや、コロナ感染対策のため作業制約による作業量の減少等で工程管理に悩まされましたが、無事工事完了できました。

地元の皆様に対しては、工事内容・情報を発信し好評をいただきました。これに満足することなく、更なるスキルアップを目指して尽力いたしますので、引き続きご指導、ご支援のほど、よろしく願いいたします。

地区協会コーナー

「北陸随一の産業エリア」小松市安宅新地区土地区画整理事業 ～令和5年春 工事完成を目指して～

(一社)小松能美建設業協会

小松市安宅新地区は、「小松市都市計画マスタープラン」において、新規土地活用ゾーンとして、周辺環境に十分配慮しつつ、航空・輸出・物流産業の創造につながる新産業団地を形成する地区として位置付けられています。

また、隣接して小松鉄工団地、小松工業団地が連なり大規模な工業地域が形成されており、小松空港や北陸自動車道安宅インターチェンジに近接し、交通の利便性が高いことから、工業用地としてのニーズが高い地区となっています。

このため、本事業は空路・鉄道・陸路の高速アクセス力を活かし、交流・物流の核となる広域交通結節点をつなぐ都市計画道路の整備と一体とした産業拠点を形成し、経済の活性化と雇用維持・拡大を図るため、小松市が行う事業です。



◆コンセプト

- 小松空港周辺の臨空ゾーンが新産業集積地へ
- 都市計画道路との一体的な整備による好アクセスを活かした新産業創造・発信拠点を形成

◆事業概要

- ・ 施 行 者：小松市（公共団体施行）
- ・ 施行面積：32.1ha
- ・ 総事業費：約45億円

◆スケジュール

- ・ 令和5年（2023年）春
工事完了、都市計画道路及び区画道路供用開始
- ・ 令和6年（2024年）春
換地処分などの事務手続きを行い事業完了予定

◆企業立地に向けて

- ・ 令和6年（2024年）春の北陸新幹線小松開業と相互連携し、空港・鉄道・高速道路が近接する恵まれた立地条件を活かした企業誘致を予定しています。



区画道路



都市計画道路

今月の「輝き！」さん
No. 87



株式会社吉光組 やまぎわ とも 山際 友さん
所 属：工事係 経験年数：2年2ヶ月 年 齢：23歳

株式会社吉光組の現場事務所（金沢市近岡町）に「今月の輝きさん」山際 友さんを訪ねました。

ーずいぶん大きな基礎工事をされていますが、どのような現場ですか？

大手ドラッグストアの新しい店舗を建設しています。この4月から工事を始め9月には完成する予定です。私は上司の下で現場管理を担当しています。

ーあなたの会社について教えてください。

私が勤務する株式会社吉光組は、小松市長崎町に本拠を置く、創業100年以上の総合建設業の会社です。土木建設工事のコンサルティング及び施工、建築工事の設計施工に加え、土質改良事業、注文住宅、住宅リフォームの設計施工を手掛けています。従業員は58名で、私は工事部に所属しています。

ー出身地、入社の動機等について教えてください。

私は能美市出身で、津幡町にある石川工業高等専門学校環境都市工学科を卒業しました。卒業後、名古屋市にある鉄道会社に入社し、主に在来線の線路の路盤整備等を担当する部署に配属されました。しかし、生まれ育った地元のインフラ整備に貢献したいという

思いが次第に強くなり、1年後の令和2年4月に地元に戻り、ご縁があって吉光組に入社しました。

ー入社して3年目になりますが今の感想を一言。

毎日が勉強です。上司先輩の指導をいただきながら貪欲に知識を吸収したいと思っています。自分は元々ものを造るというよりも維持管理することに興味を持っていました。それで高専卒業後に線路等の整備の仕事をしたいと鉄道会社に就職したのです。しかし、今はものを造る仕事に誇りとやりがいを感じています。

ー苦労した経験、思い出に残る現場は？

まだ経験が浅いので苦労した現場はありません。思い出に残るといえば、入社まもなく梯川の築堤護岸工事の現場を経験しました。初めて見る本格的な土木工事の現場で、3次元計測技術を用いた出来形管理など情報通信技術の活用が進んでおり、とても刺激的な現場で良い経験になりました。完成後の現場を見たときの達成感と満足感は忘れることができません。

ー休日の過ごし方等について教えてください。

小学校から高専まで野球をしておりピッチャーをしていました。今はボールを握る機会もありませんが、休日にはジムに通って筋トレに励んでいます。汗を流した後はすっきりした気分になれるととてもリフレッシュできます。

ー最後に将来の夢、目標は？

当面の目標は2級土木施工管理技士の資格を取得することです。一次試験の学科は合格しているので、二次試験（実技）の合格を目指して準備をしています。仕事に関する資格をなるべく多く取得し自分のスキルを高め、将来、大きな現場も安心して任せてもらえるようになりたいと思っています。



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

(一社)石川県建設業協会理事会の開催

開催日時 令和4年5月13日(金) 11:30~12:15

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 正副会長3名、理事36名、監事2名

概要

平櫻会長の挨拶に続き、議事録署名人の指名後、令和3年度事業報告及び収支決算、令和4年度事業計画及び収支予算等5議案について審議の結果、いずれも異議なく承認された。続いて事務局から、令和4年度会費割当表、表彰受賞者名簿、今後の主な日程について報告された。

特別委員会の見直し(追加)が行われ、昭和47年の建設以来約50年が経過した石川県建設総合センターの改築に向け、センターに求められる機能、立地のあり方等基本事項についての検討を進めるため、「建設総合センター建設基本計画策定特別委員会」を新設した。



委員会の開催

土木委員会

◎正副委員長会議の開催

開催日時 令和4年5月27日(金) 12:00~14:00

開催場所 石川県建設総合センター

出席者 正副委員長4名、事務局1名

概要

令和4年度役員改選と6月下旬に開催する全体会議(第1回)及び6月上旬~中旬に計画している「地区協会との意見交換会」について審議を行った。



会議状況写真

〈審議事項〉

1. 令和4年度の役員改選及び委員について
2. 全体会議(第1回)について
 - 1) 開催日程について
 - 2) 講演会及び懇談会について
 - 3) 会議次第(案)について
3. 地区協会との意見交換会について
4. その他

広報・研修委員会

◎企画部会の開催

開催日時 令和4年5月17日(火) 10:30~11:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長3名、部会員9名、事務局5名
(リモート参加6名)



概要

高田直人委員長の挨拶に続き、下記議題について審議・報告が行われた。

その後、協会ホームページに設けた「フェイスブック」、「ツイッター」、「インスタグラム」、「ユーチューブ」を活用した担い手確保につながる情報発信の強化及び協会グループウェアの利用促進策等について協議した。

〈議題〉

1. 協会報6月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
 - ・第44回測量コンテストの開催について
 - ・建設業経営講習会 in 能登2022の開催について
 - ・令和4年度ドローン講習会について
3. その他

建設青年委員会

◎女性部会 百万石小町『^{ゆい}結』 令和4年度第1回幹事会の開催

開催日時 令和4年5月17日(火) 11:00~12:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副部会長2名、幹事16名、事務局2名

概要

森高靖子部会長の挨拶に続き、下記議題について審議し、役員には、森高会長、石川副会長が再任された。また、今年度から積極的に取り組む「情報発信」について、実施方法やルール等について検討を行った。



〈議題〉

1. 役員改選について
2. 現場見学会の見学先について
3. 情報発信について

建設技術研修所

◎工事監督者講習会開催案内

工事監督者講習会を下記のとおり開催します。多くの工事監督者の皆様の参加を賜りますようご案内申し上げます。

記

◇開催日時・場所

開催日	時間	会場
7月11日(月)	13:30~16:00	【能登】奥能登総合事務所 41.42会議室 (能登空港ターミナルビル4階) 輪島市三井町州衛10部11-1
7月20日(水)	13:30~16:00	【金沢】石川県建設総合センター 7F大ホール 金沢市弥生2-1-23

◇講習内容予定

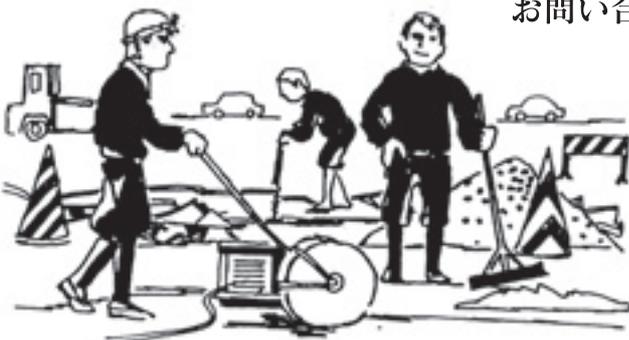
講義題名と講師
①「施工体制の留意点について」 石川県土木部監理課 課長補佐 新田弘毅氏
②「発注業務にかかる最近の話題について」 石川県土木部技術管理室 課長補佐 和佐田真悟氏

- ◇定員 金沢会場60名 能登会場40名
※定員になり次第締め切ります。なお一社3名までとします。
- ◇主な対象者 石川県建設業協会会員の工事監督者
- ◇受講料 無料
- ◇締め切り 6月24日(金)
- ◇申し込み (一社)石川県建設業協会 建設技術研修所 担当：本多
TEL：(076)242-1161 e-mail：honda@ishikenkyo.or.jp

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

石川県総合建設業協同組合だより

令和4年度理事会の開催

開催日時 令和4年5月13日(金) 13:00~13:15
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副理事長3名、理事26名、監事2名

概要

平櫻 保理事長の挨拶に続き、議事録署名人の指名後、令和3年度事業報告並びに収支決算、令和4年度事業計画並びに収支予算等6議案について審議が行われ、いずれも異議なく承認された。



令和4年度第48回通常総会の開催

開催日時 令和4年5月30日(月) 14:15~14:45
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 組合員42名(委任状63名)

概要

平櫻 保理事長の挨拶に続き、議事録署名人の指名後、令和3年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分(案)の承認について等5議案について審議が行われ、いずれも異議なく承認された。

なお、役員改選が行われ、理事長に平櫻 保氏、副理事長に鶴山庄市、橋本和雄、中市勝也の三氏、理事に岡 昌弘、岡田康晴、北川隆明(新)、小柳 誠、高田直人、竹腰勇ノ介、豊蔵享一、坂東久雄、藤内拓朗、本田正敏、真柄卓司、水内健之、明翫圭祐(新)、吉光岳文、江口 充(新)、西 正次、清水廉太郎、谷端正宗、藤本和久、山崎貴文、表 守活、南 哲郎、小倉一夫(新)、田村行利、林 登良夫、高木作之、二俣 馨、池崎義典(新)、山下勇人、明星加守暢(新)の各氏、監事に野村幸平(新)、寺井 裕(新)、宮下克己の三氏、専務理事に山岸 勇氏が選任された。



石川県土木施工管理技士会だより

第1回役員会の開催

開催日時 令和4年5月24日(火) 17:00~18:00
開催場所 ハイアットセントリック金沢
出席者 正副会長3名、理事・監事14名、事務局2名

概要

鶴山庄市会長の挨拶に続き、下記の議題について審議が行われ、いずれも承認された。令和4年6月17日(金)に石川県地場産業振興センター本館大ホールにて通常総会・講習会を開催することとした。

〈議題〉

1. 令和3年度事業報告並びに収支決算について
2. 令和4年度事業計画並びに収支予算について
3. 役員改選について
役員再任、就任、新任について
4. 令和4年度通常総会・講演会について



業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和4年分）

令和4年4月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	2	(5) 7	1	(5) 10	(2) 17	① 253
小松監督署	6	(3) 6	2	(3) 14	(3) 7	101
七尾監督署	1	(2) 2	3	(2) 6	① (2) 3	39
穴水監督署	1		1	2	3	21
計	10	(10) 15	7	(10) 32	① 30	① 414
前年同期	8	① (7) 20	2	① (7) 30		② 327

()内は木建工事 ○内は死亡者数
 対前年同期比の増減 建設業：30件→32件【2件（6.7%）増加】 全産業：327件→414件【87件（26.6%）増加】

令和4年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%
4月分	286	232	123.3%	900	1,909	47.1%	1,186	2,141	55.4%
5月分									
6月分									
年度累計	286	232	123.3%	900	1,909	47.1%	1,186	2,141	55.4%
2年度累計		450	63.6%		3,028	29.7%		3,478	34.1%
元年度累計		185	154.6%		1,647	54.6%		1,832	64.7%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%
4月分	2,395	3,116	76.9%	380	1,397	27.2%	2,775	4,513	61.5%
5月分									
6月分									
年度累計	2,395	3,116	76.9%	380	1,397	27.2%	2,775	4,513	61.5%
2年度累計		2,316	103.4%		204	186.3%		2,520	110.1%
元年度累計		4,391	54.5%		374	101.6%		4,765	58.2%

合 計（民間+官公庁）

	令和4年度	令和3年度	%
4月分	3,961	6,654	59.5%
5月分			
6月分			

	令和4年度	令和3年度	%
年度累計	3,961	6,654	59.5%
2年度累計		5,998	66.0%
元年度累計		6,597	60.0%

会員の異動

今回届け出があったのは次の1件でした。

○代表者変更

会社名	変更前代表者	変更後代表者	変更年月日
柳田建設(株)	駒寄 美和子	池崎 高裕	令和4年4月1日

なお、変更があった時点で届け出頂くようお願い致します。

新社長紹介



柳田建設株式会社

所在地 石川県鳳珠郡能登町字当目口字64-1

氏名 池崎高裕

就任年月日 令和4年4月1日

趣味 特になし

社長としての抱負

この度、代表取締役役に就任しました池崎高裕です。

弊社は従業員10人程度の小規模の会社です。

人手不足ですが新規採用もままならず、現在、現状を維持している状況です。先代社長及び社員の意思を引き継ぎ明るい会社づくり・地域の安全・安心を軸とし地元が必要とされる企業となれるよう全力で勤め上げていきます。

今後とも一層のご指導ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

県協会からのお知らせ

事務局 人事異動 (5月30日付)

常務理事 大霜 祥栄 (参 与)

退 職 北村 清成 (常務理事)

退 職 五天 秀幸 (参 与)

令和4年6月行事予定

- 6月 1日(水) 県建設産業連合会代表者会議
西北陸土地改良調査管理事務所長等着任表敬訪問
(西北13:30、河北潟15:00)
遠隔臨場講習会(小松)～2日
(小松能美建設業協会)
- 2日(木) (公財)いしかわ緑のまち基金評議員会
(石川県庁)
- 3日(金) 全国土木施工管理技士会 定時総会
(東京 アルカディア市ヶ谷)
谷本正憲前知事感謝の集い
(金沢ニューグランドホテル)
- 6日(月) 正副会長会議
常任理事会
石川県産業教育振興会 理事会・総会
(石川県地場産業振興センター)
- 7日(火) 全国建設業協会 総会 (東京 経団連会館)
品質管理監査会議 (KKR ホテル金沢)
遠隔臨場講習会(七尾) (～8日)
(七尾鹿島建設業協会)
- 8日(水) 土木委員会 羽咋郡市建設業協会との意見交換会
(羽咋郡市建設業協会)
土木委員会 鳳輪・珠洲建設業協会との意見交換会
(奥能登総合事務所)
- 9日(木) 土木委員会 七尾鹿島建設業協会との意見交換会
(七尾鹿島建設業協会)
土木委員会 河北郡市土建協同組合との意見交換会
(河北郡市土建協同組合)
- 10日(金) 土木委員会 白山野々市建設業協会との意見交換会
(白山野々市建設業協会)
測量コンテスト(予備日:17日)
(金沢市ものづくり会館)
- 11日(土) i-con 講習会 (金沢市七曲町地内)
- 13日(月) 建築委員会 正副委員長・部会長会議
- 14日(火) 県建設産業連合会 正副会長会議
土木委員会 金沢建設業協会との意見交換会
(金沢市内会議所)
- 15日(水) 土木委員会 加賀建設業協会との意見交換会
(加賀建設業協会)
土木委員会 小松能美建設業協会との意見交換会
(小松能美建設業協会)
建設技術報告会実行委員会
(北陸地方整備局(Web会議))
土地改良委員会 第1回役員会
- 16日(木) 県建設産業連合会 監事監査
建設業経営講習会 in 能登2022 (能登空港)
- 17日(金) 合同事務所開設
石川県土木施工管理技士会 総会・講演会
(石川県地場産業振興センター)
ドローン講習会
- 18日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲町地内)
- 20日(月) 会報編集委員会
県建設産業連合会 理事会・総会
土木委員会 役員会
(ANA クラウンプラザホテル金沢)

- 21日(火) 女性部会 全体会議
(ANA ホリデイ・イン金沢スカイ)
地区協会回り (加賀建設業協会)
- 22日(水) 地区協会回り (小松能美建設業協会)
- 23日(木) 北陸地方整備局との意見交換会
(ホテル日航金沢)
避難訓練
- 24日(金) 個人演説会
土木委員会 全体会議 (金沢東急ホテル)
地区協会回り (河北郡市土建協同組合)
- 27日(月) 地区協会回り (白山野々市建設業協会)
広報・研修委員会 全体会議
- 28日(火) 全国建設産業連合会 正副会長会議・通常総会
(東京 グランドアーク半蔵門)
防災専門エキスパート意見交換会
(金沢河川国道事務所)
- 29日(水) 地区協会回り (珠洲建設業協会)
地区協会回り (鳳輪建設業協会)
- 30日(木) 地区協会回り (七尾鹿島建設業協会)
地区協会回り (羽咋郡市建設業協会)

令和4年7月以降の行事予定

- 7月 4日(月) 土地改良委員会 第1回技術検討部会
5日(火) 正副会長会議
馳知事表敬 (石川県庁)
- 11日(月) 工事監督者講習(能登) (能登空港)
- 13日(水) 土木委員会 親睦ゴルフコンペ
(能登カントリークラブ)
- 15日(金) 建設青年委員会 全体会議 (七尾市内)
- 20日(水) 工事監督者講習
- 22日(金) 土地改良委員会 全体会議
(ANA ホリデイ・イン金沢スカイ)
- 27日(水) 土地改良委員会 現場研修会(予備日7/29)
(奥能登農林区画整理工事(ICT施工))
- 8月 3日(水) 土地改良委員会 農政局長への施策提案
(北陸農政局)
- 5日(金) 土地改良委員会 農林合同セミナー
(石川県地場産業振興センター)
- 8日(月) 理事歓送迎会 (ホテル日航金沢)
- 10月 3日(月) 北陸地区建設業協会 会長会議 (富山)
27日(木) 北陸地区建設業協会 地域懇談会 (富山)

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 6月 2日(木) 建築部会：広報・企画委員会
- 6日(月) 建築部会：視察研修（～7日）
- 14日(火) 土木部会：県協会土木委員会との意見交換会
- 27日(月) 第2回技術社員研修会
- 29日(水) 青年委員会：幹事会

《お知らせ》

- 7月 5日(火) 土木部会：金沢市幹部職員との意見交換会
- 12日(火) 土木部会：県央土木幹部職員との意見交換会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 6月 1日(水) 大聖寺土木事務所・情報伝達訓練
防災防加賀分会 役員会
- 8日(水) 土砂災害防止月間に伴うがけ地パトロール
- 15日(水) 県協会土木委員会との意見交換会
- 16日(木) 役員会
- 17日(金) 協会視察研修（～18日）
- 21日(火) 県立加賀高校 業界説明会
- 22日(水) 防災防加賀分会 総会

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 6月 2日(木) 道路アドプト活動
建青会定時総会
- 10日(金) 建築委員会親睦会
- 12日(日) クリーンビーチ
- 15日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

《お知らせ》

- 7月14日(木) 小松工業高校1年生との交流会

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 6月10日(金) 県協会土木委員会との意見交換会
- 20日(月) 役員会

《お知らせ》

- 7月 7日(木) 第17回安全大会

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 6月 9日(木) 県協会土木委員会との意見交換会

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

- 6月 8日(水) 県協会土木委員会との意見交換会

《お知らせ》

- 7月上旬 羽咋郡市農林工事安全対策協議会総会
- 下旬～ 第18回「小学生の見た建設の絵」の募集開始

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 6月 7日(火) 遠隔臨場講習会（～8日）
- 9日(木) 県協会土木委員会との意見交換会
- 17日(金) 役員会
- 21日(火) 小学生の現場見学会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 6月 8日(水) 監理技術者講習会
県協会土木委員会との意見交換会
- 15日(水) 理事会
奥能登土木総合事務所との懇談会
- 16日(木) 建設業経営講習会in能登2022

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 6月 8日(水) 県協会土木委員会との意見交換会
- 16日(木) 珠洲分会 幹事会
- 21日(火) 理事会
奥能登土木総合事務所との意見交換会

《お知らせ》

- 7月15日(金) 献血活動